

松戸に集おう!  
「まつどい」ファミリアの

# ママキャン日和

11月に  
市議会  
ありまよー



こんにちは!! ファミリアです ♪

今回の「ママキャン日和」は、「子連れ市議会傍聴に行きまて」とのこと。娘と一緒に初めての市議会傍聴へ。

正直な話、議員さんの活動についてや市政に関することは選挙前に広報を読むくらいで普段はそんなに意識する暇もなかったし、まいや「議会」なんて遠い世界のこのように思っていました。もちろん、行こうと思っただけでもなかったです...

しかも! 子連れで? 子連れで行ってもいい場所なの...? さあ、そんなドキドキな「市議会傍聴」レポートはじまり はじまり〜 ♪



## いざ! 市議会へ!!

待ち合わせは市役所前。ママキャンお友さんとわたしも親子、そして政治に興味のある友人1人も誘って、総勢5人で集合。大人4人と幼児(2才7ヶ月)1人と議会棟へ向かいます。

受付にて用紙を記入。ここは意外とあっさり。こんな簡単に傍聴できるのか! と相対抜け。幼児の名前はいらねえとのことで、自分の名前や連絡先などを記入。傍聴席にあたる注意事項や当日の一般質問一覧表などの資料と傍聴券をもらい、エレベーターで3階へ。

その後、傍聴席までは階段を上り、入り口係の人に傍聴券を見せてから中へ。好きな席に座ります。傍聴席は議場を見下ろすホールに並んでいて、まるでコンサートの2階席のよう。

席はだいたい3分の1程度埋まっていて、年配の人が多め。子連れで来ているのは、わたしだけ...!!

議員さんたちはこちらに背を向けた形の席ですが、議長や市長、市職員さんたちはこちら向きの席なので、いざいざ子連れ傍聴に驚いている雰囲気もありました。め、めだつてる...??

ヒヤヒヤしつつ、市議会傍聴スタート。



## はいは傍聴スタート!

この日は「一般質問」の日。事前に議員さんから提出されていた質問について、市の担当職員さんが答えていくものでした。なので、イメージしていたような自然な雰囲気やヤジなどもなし。でも、遠い世界のような素晴らしいお話しではなく、

「放課後キッズルームの全校配置について」「小学校英語について」「子育て対策について」など、ママたちが普段の暮らしの中で気になっているような身近な内容も多くあって、興味深い!! なるほど、こんな風に話し合っているのね。一緒に行った友人も「議員さんの後ろ姿もメモを取る様子でどんなことに興味を持っているのがわかってオモシイね!」と。ふんふん、そんな見方もあるね! これは、直接見ているからその臨場感。質問する時の言葉の選び方にも人となりが見られているなーとも感じました。印象的だったのは、自分の支持する議員さんの質問をピンポイントで傍聴に来ていた方たち。自分の「こうだったらいいな」な意見を、市民代表である議員さんが取りまめて持っていく様子を生で見られるのは、暮らす街がより良くなるほう「自分ごと」として参加している実感が持てる。今感じている困り事、将来へ向けての希望も、個人で思っているだけじゃ届かなくて市民の代表である「議員」さんに伝えることで変わるかもしれない。そのためにも、自分の意見に近い議員さんをしっかり選ばないと。選挙の幸福を讀んだだけじゃわからない「具体的にどう活動してくれているのか」を自分の目で見て考える良い機会になりました。市議会。決して遠い世界の、自分とはあまり関係ないものなんかではなかったです...!!



## 子連れで行ってみて...

うちの子は、害とももともひとりあそびも出来る方。なので、お絵描きやシール、飽きたら直に苦肉の策(巾着の中にレシートや紙くずを詰める→出す)、最後にはひたすら空いている席を渡り歩く探検の旅...で、大声で泣いたりグズることなく、なんと午前中の2時間を乗り切りました。温かく見守ってくれた周りの方に感謝...!!

とにかく議会内はシーンとしているので、子連れで行くにはハードルが高いと感じました。途中、娘が「のどが渴いて水筒の水を飲みたがったのですが、傍聴席内飲食禁止のルールがあるので、外のロビーでお願いします」と注意されてしまい...。ルールは守らなければならないのですが、子どもの水分補給(お茶や水、ミルク)に関しては許してもらえると嬉しいなー。聞くと、子連れ傍聴のために音見や防音のガラス張りの席を設けている自治体もあるそう。お友市でも、子育て世代が気兼ねなく傍聴しやすい工夫をしてくれると、もっと身近に市政を感じることが出来るかな、と思いました。

